出会いと発見・感動あふれる観光交流都市"かご ~第2期鹿児島市観光未来戦略を策定しました~

開業から2年目を迎えま した。

今月の特集では、本年 度を初年度とする新たな 観光振興の指針である 来戦略」を紹介します。 【観光企画課 216-1344】





略

目 本

■基本コンセプト

出会いと発見・感動あふれる観光交流都市"かごしま

市民、事業者、行政などが一体となって

- ◯観光客が、歴史や自然、食など魅力ある資源との"出会い"や、ホスピタリティあふれる市民との "出会い"を楽しんでいただける"観光交流都市"を目指します
- ◯観光客の多彩なニーズに対応することで、観光客が新たな楽しみを " 発見 " し、" 感動 " と満足感 に満たされる"観光交流都市"を目指します

平成24年度~28年度(5年間)

■計画年度

目標項目	平成22年
入込観光客数	888万人
宿泊観光客数	286万人
外国人宿泊観光客数	8万人

平成28年 対22年比 1050万人 162万人增 350万人 64万人增 16万人 8万人增

つ の基本

鹿児島の人にも魅力を感じてもらいたい

- ○かごしま親善大使として、鹿児島 の観光プロモーション活動を行っ ています。
- ○九州新幹線の全線開業後、福岡を はじめ、関西・中国地方からい らっしゃる観光客が増えたと感じ ます。実際に、私たちが岡山など にプロモーションに行ったときに 「新幹線で近くなったね」と声をか けていただくことも多くなりまし

○鹿児島の魅力はやっぱり桜島だと

思います。私たちには身近な桜島

■戦略推進に向けた体制づくり

見を聴取し、施策に反映していきます

三者にも分かりやすい評価に努めます

〉戦略の評価体制

■観光動向の調査・分析

す



ですが、県外の人は火山灰にも感動するんですよ。雄大な桜島を眺めながら足湯 に入っていると、桜島のパワーをもらえるような気がします。

○鹿児島には、歴史・文化・食など、魅力がたくさんあります。県庁所在地にこん なに温泉があるなんて、他の都市にはないんですよ。鹿児島の人にも鹿児島の魅 力を知ってもらって、観光客の皆さんにおすすめ情報を広めてもらえればと思い ます。

戦略推進のために

◇国や県、関係市町村、関係機関との連携をはじめ、市民、事業者、NP○などと

②市民や観光客、観光の最前線で従事している現場の人たちなどから、定期的に意

③施策に基づく事業の評価にあたっては、できるだけ定量的な指標によるなど、第

◇国内外の観光客の動向やニーズに関する調査を継続的に行い、その結果を各種事

業に活かすとともに、社会経済情勢の変化などにも柔軟に対応できるよう努めま

①PDCAサイクルに基づいた評価体制のもとでの施策の推進を図ります。

「鹿児島」オリジナルの魅力の向上

豊かな資源のさらなる活用や新たな魅力を創出すると トの充実など、市民や観光客が感動できる取り組みを進

視点①観光資源・イベントの磨き上げと充実

- 1)もっと「桜島」を体感 できる体験メニュー づくり
- 2)錦江湾・ウオーター フロントの魅力の活
- 3)歴史・文化遺産の活
- 4)「食」を活かした"美 味のまち鹿児島 (1)
- 5)まちなか温泉の魅力 の活用 6)四季を通じたイベン



トづくり 視点②回遊性を高める仕 掛けづくり

- 7)中心市街地の回遊性 の向上
- 8)施設をつなぐ周遊 ルートづくり 9)個性ある交通機関の
- 活用
- 10)滞在型観光の推進に よる経済効果の増大



視点③新しい観光のスタイルへの対応

- 11)豊かな農村地域を活かしたグリーン・ツーリズムの 推進
- 12) 多様なニーズ・ニューツーリズムへの対応

「鹿児島」ならではの情報の発信

「鹿児島」ならではのストーリーづくりや、おすすめ情 報の発信を強化するとともに、□○□社会の進展を捉え、 ガイドブックなど従来の媒体と組み合わせた効果的な情 報発信・プロモーションを進めます。

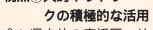
視点①ニーズの的確な把握

1)ニーズの把握とターゲットの明確化

視点②効果的なプロモーションと情報発信機能の強化

- 2)ブランド力のさらなる向 上と鹿児島ならではのス トーリーづくり
-) 鹿児島ならではの魅力・ おすすめ情報の発信によ る認知度向上
- 幅広い情報発信ツールの 活用による情報発
- 5)コンベンション・





6) 県内外の応援団・サポーター・ファンづくり





おもてなし先進都市「鹿児島」づくり

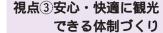
市民一人ひとりが自分の暮らすまちに自信と誇りを持 てる機会づくりに取り組むとともに、観光客を支援する 役割を担える人材の育成に取り組みます。また、観光客 が安心・快適に観光できるまちづくりに取り組みます。

視点①市民が誇れるまちづくり

- 1)市民がふるさとの良 る機会づくり
- 2)美しく潤いのある都 市空間・魅力的な景 観づくり

視点②官民一体となった 「おもてなし」の向上

- 3)魅力を余すことなく 伝えられる人材の育 成支援
- 4)観光客との出会いを 大切にしたリピー ターづくり



- 5)わかりやすい観光案内機能の充実
- 6)利便性の高い交通環境の充実





南九州及びアジアのゲートウェイ 「鹿児島」づくり

海外観光客の誘致促進を図るため、アジアのゲート ウェイとしての地位の確立に取り組むとともに、外国人 観光客目線にたった受け入れ体制の充実を図ります。ま た国内においては、南九州のゲートウェイとしての機能 向上に取り組みます。

視点①東アジアをメインターゲットとした誘致

1)東アジアへの情報発信強化とニー ズに合わせたプロモーション戦略

視点②外国人観光客目線に立った受け 入れ体制の充実

2)外国人観光客に対するきめ細やか な受け入れ体制づくり

視点③ハブ機能とネットワークの強化・拡大

- 3)「陸」新幹線などを活かした国内広域連携の強化
- 4)「海」大型クルーズ船の積極的な誘致・受け入れと 離島との連携
- 5)「空」航空路線を活用した誘致の強化
- 6)海外ネットワークの活用









